

アジア：拡大するスポーツ市場

イーストスプリング・アジア・ナウ

Vol.60



8月にロンドンでチャリティイベントが開催、アジアからも多数参加

ロンドンの観光名所を巡る世界的な自転車レース

- ▶ 当社最終親会社がメインスポンサーを務める自転車のワンデーレースが、8月4日にロンドンで開催されました。この大会は2011年に開催されたロンドンオリンピックのテストイベントを起源とし、今年は3万人以上が参加した世界的な自転車レースです。
- ▶ コースはロンドン市内を中心に設定されているため、レース中はバッキンガム宮殿やウェストミンスター寺院等の前の道路が封鎖され、参加者はロンドン市内の観光名所を眺めながら走ることが出来ます。
- ▶ 海外からの参加者も多く、アジアから自分の自転車を輸送して参加する人の姿も見られました。

ロンドンで開催されたイベントの様子



中：フリーサイクル時のバッキンガム宮殿。宮殿前の道路が自転車専用となり、小さな子供もサイクリングを楽しんでいました。

(写真出所：イーストスプリング・インベストメンツ)



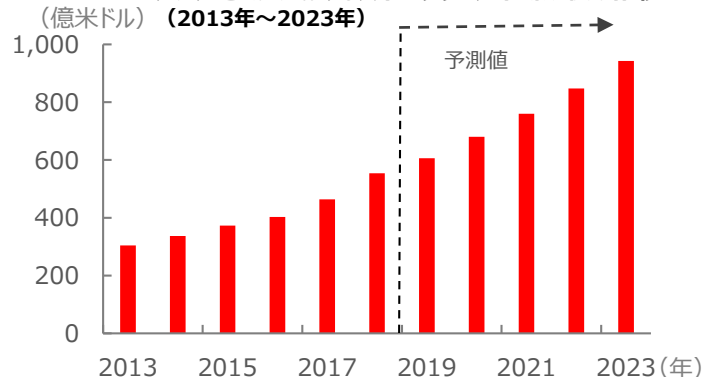
左：8月3日のフリーサイクルイベントの看板。レース当日と同様に、ロンドン市内の道路が封鎖され、自転車で市内を巡ることが出来ます。

右：レースのスタート地点。レースがワールドツアー・カテゴリーのため、グランツールで活躍する選手等も参加しました。

アジアで高まる健康志向

- ▶ 近年、アジア諸国では所得向上に伴う人々の健康志向の高まりから、医療や健康食品の需要増加の他、スポーツへの関心が高まっています。かつては交通手段であった自転車も、今ではスポーツとして楽しむ人が増加しています。
- ▶ 例えば、中国では2020年までに住民可処分所得の2.5%以上をスポーツ関連消費に充てる計画を発表する等、スポーツ関連の産業化が進展・拡大に向かい始めています。
- ▶ スポーツへの関心の高まりは、新たな消費へとつながります。一例として、アジア地域におけるスポーツウェア市場は年々拡大する見込みで、今後スポーツツーリズム等のレジャー消費等、新たな産業の成長が期待されます。

アジア地域*におけるスポーツウェア市場規模の推移 (2013年~2023年)



出所：Euromonitor Internationalのデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。*中国、香港、インド、インドネシア、フィリピン、台湾、タイ、ベトナム。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。※また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。